

警 察 署 協 議 会 会 議 録

田川警察署協議会

| | | |
|---|--|--|
| 開催年月日時 | 令和6年9月18日 午前10時30分 から 令和6年9月18日 午後 0時20分 まで | |
| 開催場所 | 田川警察署 会議室等 | |
| 出席者 | 警察署協議会 | 会長以下8名 |
| | 警 察 署 | 署長、副署長、地域管理官、刑事管理官、 総務課長、生活安全課長、刑事第二課長、 交通課長、警備課長、被害者支援・相談係長 |
| 議 事 概 要 | | |
| <p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>新しく委員をお迎えしたところであるが、委員の皆様方それぞれの立場で感じたこと等、忌憚のない意見を多く出していただき、田川警察署の業務運営の一助となるようよろしくお願いいたします。</p> <p>【報告事項等】（署長）</p> <p>1 田川警察署の令和6年7月末現在の治安概況について</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 刑法犯認知件数</p> <p style="margin-left: 40px;">ア 性犯罪認知件数</p> <p style="margin-left: 40px;">イ 特殊詐欺発生状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 暴力団関連犯罪の検挙状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 交通事故発生状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(4) 飲酒運転による交通事故発生状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(5) 暴走族に関する通報件数及び検挙件数</p> <p style="margin-left: 20px;">(6) 少年事件刑法犯検挙件数及び刑法犯検挙補導人数</p> <p>2 田川警察署の施策報告について</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 職務質問を中心とした犯罪等抑止対策強化月間における活動結果</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 街頭活動強化62日大作戦の活動結果</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 地域住民との触れ合い大作戦について</p> | | |

議 事 概 要

- (4) 窃盗犯(非侵入盗)対策の活動状況について
- (5) 暴走族対策の活動状況について
- (6) 少年対策(深夜徘徊対策等)の活動状況について

【質疑応答】

- 委員から、「ニュース等で、特殊詐欺やSNSを利用した投資やロマンス詐欺を耳にするが、どのような手口があるか教えてほしい。」との質疑があり、刑事第二課長から、架空請求や還付金詐欺等の特殊詐欺及び、SNSを活用した投資・ロマンス詐欺の手口についてそれぞれ説明したうえで「田川警察署管内では、SNSを活用した投資詐欺、架空請求詐欺及び還付金詐欺の手口による事件が発生している。」「言葉巧みに不安を煽ったり、うまい話を持ち掛けたりと、あらゆる手口で現金をだまし取ろうとしていることから、手口の特徴をしっかりと把握し被害に遭わないように対策をお願いします。」旨の回答があった。
- 委員から、「最近、地域の中で空き家が増えてきていることから、空き家に侵入する窃盗事件について教えてほしい。」との質疑があり、刑事管理官から「警察としては、空き家に対するパトロール、空き家を専門に狙う窃盗前歴者の把握及び、家主の連絡先を事前把握する等の管理者対策も進め、被害の防止に向けた活動を行っている。」旨の回答があった。
- 委員から、「暴走族について、地域的に多い場所や特徴があれば教えてほしい。」旨の質疑があり、交通課長から「以前は、幹線道路沿いの特定の場所にSNSでギャラリーを集め暴走行為を行うとともに、暴走行為を見たい大人が少年らにバイクやガソリンを買い与えたりして暴走行為を誘発したりしていたが、最近では、SNSで知り合った友人等と共にゲリラ的に出没して暴走行為を行っている。」「暴走行為者の検挙に向けた捜査を進めているほか、少年らが集まる店舗に対する管理者対策を行っている。」旨の回答があった。
- 委員から、「自宅近くで、子どもが寝静まった深夜帯から明け方近くにノーヘル、2人乗りの原付バイクが走ったりして困っていたが、暴走族の取締まりに力を入れてくれているようで力強く感じた。」更に「特殊詐欺の被害に遭いやすい高齢者が集まる敬老会や集いに仕事で参加しているが、田川警察署の方は、高齢者の方々によく啓もう活動を行っていると感じていた。」との意見があった。
- 委員から、「緊急車両が交差点に入ってきているのに、一般車両が止まらず事故になりそうだったが、緊急車両に対するマナーとしてどうなのか。」旨の質問が

議 事 概 要

あり、交通課長からは「緊急車両に対する故意の妨害行為が明らかな場合や、交通事故となり捜査の結果によっては検挙の対象となる。」「サイレンが聞こえても、どこから来ているか分からないことが多いことから、車を止めて窓を開ける等して確認してほしい。」旨の回答があった。更に村上委員から、「横断歩道で人が渡ろうとしているのに止まらない車を見掛ける。」という意見に対し、交通課長からは「横断歩道における交通違反は、大事故につながる違反であることから、重点的に取り締まりを行っている。」旨の回答があった。更に署長からは、「1日の110番件数の中でも、物件交通事故の発生が非常に多いことから、車に乗る時には十分に気を付けてほしい。」旨の回答があった。

- 委員から「若い世代(未成年者)の家出に関する届出状況について教えてほしい。」との質疑があり、生活安全課長からは、令和5年中の行方不明者(家出人)に関する届出受理件数及び、家出に至る原因等についての説明があり「行方不明者の届出を受理した際は、判断を誤れば大きな事件、事故に発展することから、生活安全課だけでなく署全体で事件、事故の被害に遭わないよう迅速に対応している。」旨の回答があった。
- 副会長から、自身が体験した自転車事故の話をされ「ヘルメットを被っていたので大きな怪我をせずにすんだ。」「若い人を中心にもう少しヘルメットの着用が浸透できればと思う。」との意見があり、署長から「二輪車は転ぶと大きな事故に繋がるが、中でも高校生のヘルメット着用が少ないように思える。」「ある高校では、創意工夫を凝らしながら生徒にヘルメット着用を指導していると聞く、田川警察署としても管内の学校と協力してヘルメットの着用率を上げていきたい。」との回答があった。
- 委員から「自転車事故の発生状況とヘルメット着用率について教えてほしい。」旨の質疑があり、交通課長から、自転車事故の発生状況、田川警察署管内のヘルメット着用率等についての説明があり、「管内の小中学校に対する自転車教室をはじめ、高齢者が参加する各種会合への参加や、外国人を雇用する企業と連携し啓発活動や交通講話を実施している。」「更に、田川高等学校をヘルメット着用推進モデル校に指定し、ヘルメット着用率向上に向けた取組を行っている。」との回答があった。

【田川警察署の施設見学】

- ・ 田川警察署庁舎

議 事 概 要

- ・ 魚町交番
- ・ 夏吉駐在所

（協議会委員からの感想）

- ・ 取り扱う事案が多岐にわたり、地域によって違いがあることがわかった。
- ・ 現場の警察官の方と話す機会があり、大変な仕事であることがよくわかった。
- ・ 交番と駐在所の違いが分かり勉強になった。
- ・ 普段、見ることができない取調室や鑑識の部屋を見ることができて良かった。
- ・ 交番や駐在所に立ち寄る機会も殆どなかったが、交番や駐在所に勤務する警察官の方々が気さくに話しかけていただき親近感を感じることができた。
- ・ 署員の方が、一生懸命に仕事をしている姿を見ることができて頼もしく感じた。
- ・ 悪い人に厳しく対応する警察官のイメージが強かったが、一般市民に接する警察官の笑顔が良かった。

